

◆村田三郎医師(阪南中央病院副院長・内科医)講演会◆

内部被ばくと健康管理

～被ばくを避け健康被害を防ぐために～

放射能による健康被害を未然に防ぐために、何が必要なのか、低線量被ばくや内部被ばくについて、その危険性をきちんと認識することが重要です。

村田三郎医師は、原爆被曝者の医療・労働者被曝・低線量被ばくの問題に長く関わってこられました。お話では内部被ばくの危険性、また甲状腺検査が進められている福島県の県民健康管理調査の問題点についてもお話しいただく予定です。是非お越し下さい。

6月3日(日) 14:00～16:30

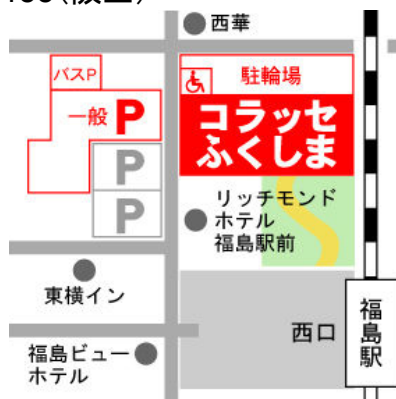
場所: コラッセふくしま
4階 多目的ホールA
(福島駅西口すぐ)

参加費: 500 円

主催: 福島老朽原発を考える会(フクロウの会)
国際環境NGO FoE Japan(地球の友ジャパン)



※問い合わせ先
福島老朽原発を考える会(フクロウの会)
Tel: 090-8116-7155(阪上)



村田三郎医師プロフィール

阪南中央病院 副院長
広島・長崎の原爆被曝者の健康診断や診療、実態調査をおこなってきた。原発の労働者被ばく問題に長年関わり、被ばく労働に関する労災認定に尽力してこられた。
低線量の被ばくによる放射線障害、内部被ばくの危険性に警鐘を鳴らし続けている。
「原発震災・ニューズリール(藤本幸久監督)」No.3・No.4に出演

◆主催団体紹介◆

福島老朽原発を考える会(フクロウの会)
放射能汚染や事故の心配がなく、放射性廃棄物を生み出さない社会をめざして首都圏で活動してきました。福島原発事故以降、福島の子どもたちを放射能から守るための活動を続けています。尿検査や健康問題にも取り組んでいます。

【連絡先】

E-mail: fukurounokai@gmail.com
Tel/Fax: 03-5225-7213
ブログ: <http://fukurou.txt-nifty.com/>

FoE Japan(地球の友ジャパン)

持続可能な社会づくりを目指して、エネルギー問題、気候変動、森林、ごみ問題などに取り組む国際環境団体です。
3・11後、福島の子どもたちを守る活動や「避難の権利」確立に向けた運動、脱原発をめざした活動に取り組んでいます。

【連絡先】

E-mail: info@foejapan.org
Tel: 03-6907-7217(平日10:00～20:00)
Fax: 03-6907-7219
ウェブサイト: <http://www.foejapan.org>